

様式第4のル

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要										
配管の設置	地上設置		有 ・ 無	配管の諸元	溶接	方 法				
	地下設置		有 ・ 無			機 器				
	道路下設置		有 ・ 無			材 料				
	線路下設備		有 ・ 無		伸縮吸収措置の方法					
	河川保全区域内設置		有 ・ 無		防食被覆	塗装履材	塗 装 材 料			
	海上設置		有 ・ 無				覆 装 材 料			
	海底設置		有 ・ 無			防食被覆の方法				
	道路横断設置		有 ・ 無		電気防食	対地電位平均値				
	線路下横断設置		有 ・ 無			電位測定端子間隔				km
	河川等横断設置		有 ・ 無			防 食 の 種 類				
	専用 ^{すい} 隧道内設置		有 ・ 無		加熱又は加温設備				有 ・ 無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置		有 ・ 無		漏えい拡散防止措置の方法					
	橋への取付け設置		有 ・ 無							
配管の諸元	配管	延 長	km	保安設備	運転状態の監視装置			要・不要(有無)		
		外 径	mm		配管系の警報装置			要・不要(有無)		
		厚 さ	mm		安 全 制 御 装 置			要・不要(有無)		
		材 料			圧 力 安 全 装 置			要・不要(有無)		
		条 数	条		圧力安全装置の材料					
		最大常用圧力			kPa	漏 え い 検 知 装 置			要・不要(有無)	
	弁 の 材 料				漏えい装置検査	流 量 測 定		秒		
	管継手	溶接管継手材料				圧 力 測 定 器 設 置 間 隔		km		
		フランジ式継手材料				漏えい検知口設置間隔		m		
		絶縁用継手材料				緊 急 遮 断 弁		要・不要(有無)		
			緊急遮断弁設置間隔		km					

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保安設備	危険物除去装置		要・不要(有無)		ポンプ等	ポンプ	種類・型式				
	感震装置等		要・不要(有無)				全揚程		m		
	感震装置等	感震装置設置間隔		km			吐出量		kl/時		
		強震計	設置間隔				km		基数		基
			性能								
	通報設備		要・不要(有無)			ポンプ室の構造	壁				
	警報装置の種類						床				
	化学消防自動車		要・不要(有無)				柱				
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数				台		はり		
			設置場所						屋根		
		巡回監視車	台数		台		窓				
			設置場所				出入口				
		資機材倉庫設置場所					階数				
		資機材置場設置間隔		km		建築面積		m ²			
					延べ面積		m ²				
	予備動力源の容量				消火設備	ピグ取り扱い装置		有・無			
	保安用接地		有・無								
標識等	位置標識設置間隔		m								
	注意標示設置間隔		m								
	注意標識設置場所										
その他必要な事項											